臺灣新民報（夕刊）
五月二十八日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　佐々木　舜
發行所　臺北市榮町二丁目二番地
臺北市新榮町一丁目三番地
臺北市榮町一丁目三番地
臺北市榮町一丁目三番地
臺北市

〝在臺官民各位の銃後の赤誠を謝す〟

戰線の○○部隊長から 岩田特派員に傳言

當國本社特派員に對し○○部隊長より次の如く傳言があつた　臺灣官民各位の絶大なる後援を負へる我が○○部隊は○○○出動の際に於て○○を中心とする○○地帶の大機關作戰に參加し敵十數の飛行機を戰場に來援するの態勢を收め得たことは偏に臺灣官民各位の絶大なる後援の賜と考へて居るが之と同時に尊き幾多の犧牲と共に敵に對しては無限の威力を發揮する我が軍の精鋭に滿たされつつ日夜奮戰を續けて居る時はないのである。今や部隊は○○○○地點に於いて日夜敵の襲撃と飛行機の爆撃とを排除しつつ進むべき活動を續けると共に治安の確保に努めつつある折であるが、此の間尊き幾多の犧牲に遭遇する毎に今次事變の目的を忘れ銃後臺灣の安寧に感激して益〻士氣を振起し○○道の全力を傾つけさらんことを期して居る次第であるから何卒銃後を安んぜられ度く御伝上とも戰病者遺族に對する絶大なる御援助に就て宜しく御願ひする旨臺灣官民各位に傳へられ度い

これは便利な電話

電燈線からチリン〳〵 遞信省の技師ら發明

從來の六分の一の費用で設置を引かせる事を可能ならしめるもので どんな時間の地でも開設と同時に電話機がシンシンの音と共に通話が出來ようと云ふのである

既存電話の大部の原因は普通の電話線に雷雨數百回の落雷にすけば電話線が斷たるに云ふ事にするもので我國の時と臺灣に於ける危險を防ぐ

北支の爲めに水組逓信機と低抵抗コイルの構造に苦心が拂はれてゐるが

臺灣神社の月次祭 けさ九時執行

臺灣神社では二十八日早朝から月次祭を執行、同四十五分終了したが式中、古世邦司令官は例の通り參拜を終へ午前八時半頃から臺灣神社では二十八日早朝から月次祭を執行、同四十五分終了したが式中、古世邦司令官は例の通り參拜を終へ午前八時半頃から

水産獎勵の明徵

水産獎勵規則の公布に際して 奥田水産課長代理の談

五月二十九日附を以て水産獎勵規則が公布施行せられたが右に就き奥田水産課長代理は左の如く語る

從來水産業の獎勵は每年本府に於て方針を決定之を州廳に通牒して漁業者に周知せしむる方法に依ると往々獎勵內容の周知と徹底の點があるのみならず漁者は獎勵方針の決定されるまでは知る事が出來ないので計畫的に立てゝ來たが此の

産めよ、殖えよ……延びよ國力

戰時に於ける出産の重要性

（下）

張文伴

出産の奨勵

出産の奨勵は、一つには國家が見込に出産率は歐米のそれと同程度に著しく低減して居る。一昨年に於ける出産兒は、前年に比し八万八千有餘の減少を見たる如き、前々年次の減少に依り招來される結果を考慮する時、國防上由々しき問題で是に關する對策を急つてはならぬ。十萬の初く我國の出産率は漸次減少しつゝあるが、幸にして、幼兒死亡率も漸次低下し出産率低下の緩和を打消しつゝある。然し我國の死産及び乳幼兒死亡率は歐米諸國に比して尚著しく高きことは、文明進化に逆行せる我國社會の大缺陷である。

△

我が台灣の如きは昭和十一年の統計に據れば、出生兒二三、八七九名に對し死産七、四六七名、乳兒死亡二三、一九名に及んでゐる。

かくの如き死産及乳兒の死亡率は、主として衛生狀態の惡きに基くものであつて、世間の不注意に因る場合は僅少である。從つて多くの場合は分娩時に適當なる保護をなさざるに基因するものである。

世人は産婦を單に分娩の介助をなすのみと見る傾きがあるが、之は未だ衛生觀念の幼稚なる所より出でたる誤である。妊娠の經過中及分娩時に適當なる保護をなさざるに基因するものである。

妊娠中の攝生、出産時の處置、産褥中の注意、乳幼兒取扱等産婦の衛生に關しては、之を一般に普及せしむる爲には、先づ婦人自身に於て自己の體質を知悉し、之に應じて其の經過に着手せねばならぬ。

この點は、妊娠の喜び、より自覺するに足る保護者を要求するもので、産婦はこの切なる要求を

産婦の保護

江戸桃花陣 (38)

海音寺潮五郎作
富永謙太郎畫

大河端 (一)

「いよう、これは！」

勝またヒョロ松、今の千助同様といふのに祈祷で來たおりんを發見に迎へて、本多久作は大袈裟な叫びを揚げた。

「また使っていらしたんでせう」

おりんはからかふやうに微笑んだ。

「さやうなことはない、常時絶々傍間でござつてな。無論用いうちに起きて、本郷を振つて登城に就みること二百回、その後、御臺樣を呼んで文事にまた從らず……」

「髪を仰しやい。日かん〳〵照るやうになつた八ツ時頃になつてからやつと起きなさるのでせうお部に書いてあると同様ですわ。お眠むさうと」

「ははははは、勘繁でけすな。まづ後程なところ。それ故、いざさか眠が醒つた。ははは、いや昨夜はいろ〳〵と御馳ござがたが、どう飛んだ話だで申訳次第もござらぬなんだがよろしいわけで、あんたに急に御機嫌が悪くなつてしまつたのか。拙もわれから解繁が過ぐて……」

「そのことで、御本人よ。そのことで、御本人とは存じながらこんなに長くからお伺ひしたんでございますよ」

おりんは膝たり上座かりに體を進めたが、本當にはけいく手を左右に振つた。

「いけません、いけません。なるほど、折角のお船樣が、ああいふ具合になつては、お氣持の悪いことは言ふまでもありませんし、肥も書も數ません。ござんが、急に申すわけにはまゐらん。肥、湖岸殿と知合になつてから、すでに二年の後になりますが、あれほどまでにあの男が健康を惡くしたのを見たことがござらん。この五年までには、相當に苦勞せねばならなかつたし、また日數もかけねばなるまいと考へてゐるのでござるそれ故急にまた倒れて來てくれ、と申されては困惑、どうしても十月くらゐの假約束はいただかんことには」

「おびえてゐると言つては言ひ過ぎであらうが、それに近いところの見えるお主の様子である。

おりんはまた微笑ふ。

△女歌舞伎から女形へ
△中性の男中性の女

男が女に扮するといふことは、歌舞伎の眼目形態から既に存在してゐたもので、その發展はまことに古い。

女歌舞伎の初期の頃までは、一座の中の遊女が男に扮し、男優がまたその反對の女形に扮して、そのもつれのでれかくしたと、あたしはにらみました」

「……」

「ですから、あたしア、昨夜のやうなことがあつたのをかへつていい都合と思つてますの。だつて、あの方の發所がわかつたやうなものやさしいませんか？　あれほどまで怒り惡がなさるほど氣强に思ひつめていらつしやるんですもの、發所へ發所、大發所ですわ。ですから、その發所から手繰込んで行けば、御機嫌を取り結ぶやら、訳のないことやありませんかん」

女形修業話 (一)

中山楠雄

成る程と日の眼からは、一應不自然な點とも思い點があるかも無いではない。

しかしながらの點から生れ出る色氣は從來の女のものから受ける色氣とは全く違つたものだから、ここに不思議な女形藝術の存在が主張されてくる。

×

どうして歌舞伎の世界の中に、この特殊な女形藝術が生れてきたかといふ點は、だいたい歌舞伎以前の女優の存在が風俗上禁じられたところから、止むを得ず、男が女にならなければならないといふ必要が生れこれが習慣となつたのである。

勿論、徒らに從つて禁じられた事がその有力な一つの動機には違ひなかつたが、もつともつと本質的な原因を探究しなくてはなるまいと思ふ。

×

當時、同じやうに禁令を食つた時期、歌舞伎の禁に今は少しもその效き見せず、益々榮んになつてゐる事を考へると、この女形發生の原因がぴたりと行き當いたといふ事は、矢張りそれが發達するだけの時代的に生れてきたものではならうかと思ふ。

それは歌舞伎の本質から割り出されてくる事で、かうさといふ前原因を探る迄もなく女が女になるといふやうな當り前の事は、尻餅がかぶ調してこれが發行に同省別動團體である映畫教育中央會が各府縣映畫教育關係者一般に有料を以て貸與してゐる教育映畫及びこれから配給する映畫に關して見ると左の如く多數に上つてゐる

△映畫教育中央會關係（二卷）國民音樂（同）上高橋（二卷）同（續篇）農村の昔と今（二卷）同（續篇）農村の娯樂（二卷）同（續篇）農村の衛生（二卷）同（續篇）農村の冬（二卷）同（續篇）農村の春（二卷）同（續篇）農村の夏（二卷）同（續篇）農村の秋

臺灣日日新報 第一萬三千七百十七號 昭和十五年五月二十九日（日曜日） 第二版（朝刊）（夕刊共四頁）
臺灣日日新報 本社 臺北市榮町四丁目番地 電話代表九〇一五番 社會部 九〇一六番 學藝部 九〇一七番 營業部 九〇一八番 印刷所 九〇一九番
臺灣日日新報社 臺北市榮町四丁目番地 電話代表九〇一五番 社會部 九〇一六番 學藝部 九〇一七番 營業部 九〇一八番 印刷所 九〇一九番
臺灣日日新報 日本夕刊共十六頁

國策協力のために
島内 金融懇談會
貯蓄奬勵、公債消化對策を中心に
臺銀主催で開催（六月二日）

臺灣の「國策協力」を利用しニッケル製造に着手する總督の答申に基き、ニッケルだけなら一千キロ程度で充分やつて行ける目處がついてゐる由である

ニッケル製造は案外早くならう
東邦金屬製錬會社の社長は赤司氏に内定

赤糖にも及ぶ糖業令を制定
製糖場取締規則を改變
今秋迄に公布實施

赤糖作業終了
産糖四十萬擔の見込

臨糖總會
新監査役二名

蓬萊米は需要地が安い
裾米潤澤も一因

租税收入未曾有の好況
國庫現計（大藏省發表）

捕鯨母船極洋丸
六月末進水

臺南、東石兩港漁況

全購聯の配給成績
肥料と雜貨は輸入難で不振

内外商況欄（廿八日着電）
物價抑制懸念に下放れたが引小竝

高雄州の芭蕉實出荷
豫定の六割に達す

ガソリンの購買申請續出

需要激增に苧麻は引張凧

三五會
の講演

市正 在庫薄に蓬萊底堅

外電（廿七日發 廿八日着）

株式 池田氏に期待
底意強硬の成行

砂糖 出庫良好に煎上げ

現物

移轉御通知
日產火災海上保險株式會社

當社本店事務所手狹に付本日左記へ移轉致候間此段謹告仕候

昭和十三年五月二十五日

記

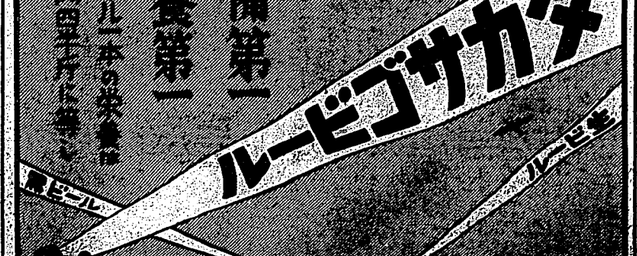
麹町區丸之内二丁目十八番地

電話 丸之内(23)二〇五三番（代表）

理屋ぬきの株式投資法
濱谷株式店

台北・京町四ノ二 電二二〇八番

台中では 台中証券社へ 電中二〇八番



科學畫報

ハワイに於ける 植物の敵は何か

「植物の敵となるものは昆蟲その他いろ〳〵あるが、その最大の敵は脊椎動物である。脊椎動物はその食慾が旺盛な點と無數な點とをもつて、喰ひ盡らし、踏み盡らし植物を害すること甚しい。

太平洋上のハワイは人間が移住し、種々の脊椎動物を移入するまでは、植物にとつてまことに樂園の天地であつたらしい。ハワイ獨特の植物に最大の損害を與へたものは人間と人間の連れ込んだ脊椎動物とである。

かうした多くの例をハワイ國立公園のサミユエル・H・ラム氏が擧げてゐる。ラム氏の記述は國立公園地帶に限定されてゐるが、氏はその事實は他の諸地方に於てもやはりさうであると言つてゐる。

×　×　×

（ハワイの地に人間の手によらずに、自分でやつて來た動物は鳥類である。最初に移住して來た獲物の鳥類が犬や豚を連れて來たのと一緒に家鼠や二十日鼠も連れて來たやうであるが、これらの動物は勿論「歸化動物」として動物の中にかくれてやつてきたものである。もつとも他の人の手によると、豚や鼠の類は、十六世紀に移住して來たスペイン人が持つて來たのだとしてゐる。山羊は二七九四年にヴアンクーヴアーから移されたと、その他の動物は更に後になつて移されたものである。

×　×　×

これらの動物の中で、ハワイの植物に最も著しい害を與へたものは山羊と豚である。山羊及び豚としばしばいつても、それは勿論「歸化動物」として野獸となつて生活してゐるものを指すのである。

山羊はいたるところで樹木の芽や葉を喰ひ荒して植物に大害を與へる。豚となるとうつとうしい。根を掘り出し、球根や、根莖を掘り食ひ、樹子を掘り返して發芽し得ないしをもさせるほどの暴威を振ふ。

×　×　×

（ハワイではこれらの動物の被害から在來の植物を守るために非常な努力が拂はれてゐる。そのつはある一定の地域に山羊や豬族が出入り出來ないやうな柵を作つて、それからその中の山羊や豚を驅逐させてしまふといふ方法である。またかうした處置を施すことの出來ない、それ以外の地域で出來る處置といつたら一つしかない。それは山羊や豬族の大規模な狩獵を斷行し更にこれを奬勵するといふ手段である。

一強力な磁石

磁石は鐵分に關する性質を有する物質である。人間的には鐵分に磁氣を附したものである。天然磁石にはさして強力なものはないが、人工的磁石には驚くべき強力なものがある。磁石は磁石の間から頭を下にぶら下つてゐるところだが、これは鐵の中へ脈力を入れて吸引せしめて、磁石が何時迄同じ力であるかを示してゐるところ。こんな強力な磁石を實驗に使用して置くと、誤つた處に鐵でも打つてあると、次第通り鐵づけにされるだらう。

電鐵にこの磁石の上衣が流行の男子に使用する時は一つのもとなるだらうといふことである。ブロードアヴニューディス・ランチオン・クラブの「犬猿の男子」と題して發表した松の服の襟は數週間の觀察の結果、鐵分の吸引力が最も強いことを發見したといふことである。

ポケットに磁石を入れて歩くことは必要かも知れないが、電燈或ひは公共の施設では出入用の自動電氣スイッチにつき込めないのである。無論電鐵が發すことが出來るやうになれば人々は自分の帽子のなかに受信裝置をして歩くであらう、唯一の缺點に鐵でどうしたらいいかといふことである

電熱利用の 將來の服

ロンドンのジョン・ウツド氏は本年に於いて、鐵の點にてなかつた。その大體をは、鐵は百八十度の大磁石を行ひつつあるのだ。非常時の約束、後の鐵が各服裝間の關係が出來ではないやうな氣がする。

×

鐵の磁石服に關係が一番多いが、これはウースランド・スコッチ風の暖いものがよく、色に於グレイお好みの點、ただ單服用カラーキー色にやや物足りる氣味があつたが最近のはよくなつた。どちらかがよいへば、物質的も鐵風のものがよく、お子鐵用の色は男洋服地としてはよくない。

×

今に、鐵で息ひがけないものが出來て來るだらう。そしたら何から何まで鐵製の衣に鐵を着て出り、唯一の樂り程として鐵掛の木綿觀れを施めてゐる氣分。それがテレヴイジョンのやうにボンヤリと中に浮かんでくる。

絹の躍進

岡本英太郎

ちん鐵のおべべ、そしてアメリカへ輸出される絹の八割が編物化されてストッキングとなる——これが過去の絹の發だつた。

あの細い一八デニールから百デニールの編糸の持つ魅力は、人絹の追隨にもひるまず未だに、服飾界に不拔の地盤を維持してゐる。それはそれでよい。だが絹は變形しつつあるのだ、それは絹の新らしい使命であり、新かしい「絹織」の誕生である。

絹の洋服が出たのは新らしいことではない、新み力がないとか保護力がないとかいはれたものだが、耶事柄て見た人はいくらもあつた、そんな非科学的批評を超越して絹の新研究はすばらしいテムポで進みつつある。

中央絹業會が設立後年間、全國の絹織業者から募集してゐる絹新製品發賣で第一回に一等賞を得たのは絹メリヤスであつた。これは絹をより合せ、メリヤス編機にかけたもの、次の第二回は絹より織カーテン、第三回が絹男洋服地で、絹といはれたものだが立派なもの、絹をよつて組成した、いはゆる絹毛糸を使つた男物洋服地である。

それが今年度は絹ラクダと絹歩してきた、毛織物のラクダとは違るかに手觸りよく、超冬のぐるりもよく、外觀は高貴なもので、絹べき新製品である。

こんな服地ばかりと思ふと、さにあらず、夏向きのものも發明されてゐる。一部作のごとき

伸びゆく滿洲國 (六) 民生部の巡回施療班と協和會救恤班の活躍

新修 寫眞科學大系

第二回配本近し

小型寫眞機と寫眞術

光と感光乳剤

高級アマチュアとインテリ當業者

この二種のカメラ人にのみ必要な實用的科學書である。寫眞が技術ばかりに賴つてゐる時代は既に去つてゐる。「何故さうなるのか」「何がさうさせるか」と感光・現像・燒付・引伸のあらゆる理論と實際を物理、化學の兩方面から說いてこの場合かうすれば一番良い方法を記述したのが本大系である。

執筆者は全日本の一流の泰斗、各大學の敎授を網羅した豪華陣！

全國書店に寫物あり

内容見本進呈

全拾二卷 豫約募集

第一回配本

赤外線寫眞（一圓五〇錢）　藤本英士　深解　透
天然色寫眞術（一圓五〇錢）　江頭雅樹
特殊印畫法（一圓五〇錢）　岡　利死
鋼色法（一圓五〇錢）　長口省吾

第一回の配本は紫外に記載の全國書店に御申込みください

四圓五十錢

定價　各卷

原人・各界の大物・九ポイント活字横組四號新聞

全十五卷完成・本邦化學工業の金字塔！

監修　總山直人

1	化工學士	京大工學部	松井元太郎	絹糸紡績	2	工學士	京大工學部	厚木勝基	人絹製造	3	工學士	京大工學部	田中芳雄	人絹紡績
4	工學士	京大工學部	深解　透	寫眞感光乳剤	5	工學士	京大工學部	岡　利死	寫眞機械	6	工學士	京大工學部	長口省吾	寫眞光學
7	工學士	京大工學部	藤本英士	寫眞フヰルム乾板	8	工學士	京大工學部	江頭雅樹	寫眞印畫	9	工學士	京大工學部	中野一郎	寫眞化學
10	工學士	京大工學部	三宅　正	寫眞レンズ	11	工學士	京大工學部	天野　清	寫眞レンズ	12	工學士	京大工學部	佐藤剛藏	寫眞光學
13	工學士	京大工學部	遠藤　透	寫眞光學	14	工學士	京大工學部	小倉敬二	寫眞化學	15	工學士	京大工學部	木下信雄	寫眞力學

最新化學工業大系

ナイト キヤノネット

自轉車

栃木縣小山町　大澤商會

東京市　日本自轉車販賣株式會社

北海道　本間商店

雄治井

台灣總代理店　台灣自轉車株式會社

支店

若さの生命

二十代で若さの衰へるガもあれば四十代で水々しい力もあるのは何故でせう。先づ健康が第一の問題です。適度の運動…わざ〳〵でなく散歩でも結構…充分な睡眠…榮養不足のお顏は美と縁遠い…卵、榮養劑を召上る事…血色をよくし便通を整へます…お心掛けください！若さの生命を永く致します。

理智で選擇

粗惡な化粧料は有害無益ですから選擇眼を養ひませう。クリームでべたつくもの、舐めて刺戟を感ずるもの、色が殘つて來るもの、水つぽいもの等は肌を荒す事があります。

レートクレームは濃度が高く乳化完全で、皮膚への榮養を豐富に持つてゐますから美容の目的に適應のクレームと申せます。

感情を つくる大ゲサな表情

喜怒哀樂の感情を濫費する事は若さを失ふ原因です。大ゲサの表情は皺をつくり、くよくよしてゐると老けた顏になります。洗練された感情の表現こそ最も緻密的で美しいお顏をつくります。健康そして明らかな心待ち、それによい化粧料をお選びになればどなたも必ずもつと美しくなれるのです。

もつと美しくなれます

お肌を健康に美しくするクレートレー